

岡本よしろうの ねこの腹の中ワンダーランド展

〈タオルを首に巻いている〉族のヒト

12、3年前、岡本よしろうに最初に会った頃には、まさかこの人が〈タオルを首に巻いている〉族だとは思ってもよらなかった。たしか、ヨーロッパの街並みをオシャレに、だけどしっかりとした技術で描いている〈絵描き〉族だった筈だ。スペインだかどこかに住んでいたとも聞いたので、この人は生粋の〈洋画家〉なんだろうなと思っていた。それなのに、ある日突然、白タオルを首に巻いて私の目の前に現れたのである。「出たっ!」と思った。

タオルを首に巻いて、「ちょっとサインペンを頂戴」なんて言いながら、つるつるつるつると白い紙の上にイメージを紡ぎだす。描いているというよりは、白い紙から線を引き張り出したらかたちができあがっていく、そんな感じ。大道芸人の極上の技を目の当たりにしているみたいで、誰だって惚れ惚れするにちがいない。

絵を描きたいというよりは、「素材をいじくりたおしてかたちを紡ぎだしたい」という欲望がひたすらに増殖していくのだ。当然のように、〈画家〉や〈絵描き〉ではおさまりがつかなくなって、布きれから人形を作り出すヒトになるは、漫画を描くは、絵本作家になるは・・・最近では紙粘土に凝っているらしいとも聞く。何かをいじっていると止まらなくなって、とにかくかたちになってしまうのである。

今回の展覧会もきっと、〈展覧会〉という枠に我慢できなくなって、増殖していくワンダーランドになるにちがいない。乞うご期待。

河野通孝

(山口県立美術館学芸課長)

絵画やイラスト、造形など多彩な才能の持ち主の岡本よしろう氏です。
舞台美術セットのようなインスタレーション展示をお楽しみください。(C・S赤れんが)

岡本義朗 Yoshiro Okamoto

- 1973 山口県宇部市生まれ
- 1997 武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業
- 2002 第15回現代日本絵画展(宇部ビエンナーレ)佳作賞
- 2003 第57回山口県美術展覧会 優秀賞
- 2005 第14回英展(田川市美術館)
- 2008 第62回山口県美術展覧会 優秀賞
第11回可見市手づくり絵本大賞 大賞
- 2013 個展(ギャラリー Malle・恵比寿)
- 2015 個展(OPA gallery・表参道)

2009年より横須賀市に移り住み、出版関係のイラストを手がけ始める。現在は、絵画・イラスト・立体・動画・インスタレーションなど、幅広く制作活動を行っている。

【主なイラストの仕事】

- ときわ公園・宇部市街地彫刻ウォーキングマップ
- フリーペーパー mamatoko 表紙(2011年10月~2013年4月)
- たぐさんのふしぎ第342号「生きる」文・谷川俊太郎(福音館書店)
- たぐさんのふしぎ第364号「おいかけこの生態学」文・遠藤知二(福音館書店)
- 「まちぼうけの生態学」文・遠藤知二(福音館書店)
- 「ぼくたちに翼があったころ」作・タミ・シエムトヴ 訳・樋口範子(福音館書店)

岡本よしろう自作のマリオネット公演

3月13日(日) 10:00~ / 14:00~ (無料・各30分)



【交通案内】

- JR新山口駅から・・・山口線にて山口駅下車 徒歩15分
 - お車でのご利用・・・山陽自動車道、防府東IC、九州・中国自動車道、小郡ICより共に30分
- C・S赤れんが 〒753-0088 山口市中河原町5-12 tel.083-928-6666 fax.083-928-6611
e-mail renga-ya@c-able.ne.jp <http://www.akarenga.justhps.jp/>